

PRESS RELEASE



2026年10月8日

現在人気の「住みたい街」のほか、再開発・始発駅・都心40分圏を背景に、 「次に選ばれる街」にも注目が集まる

～長谷工アーベスト 2026年 首都圏「住みたい街（駅）・今後、注目の街（駅）」ランキング結果発表～

「住みたい街」の1位『横浜』、2位『吉祥寺』、3位『大宮』、『大井町』が初の14位にランクイン
「次に選ばれる街」では『北綾瀬』『綾瀬』『八王子』『橋本』『上尾』『浦和美園』『ゆめが丘』など

～長谷工アーベスト WEBアンケートより～

㈱長谷工アーベスト（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田嶋 哲利）は、首都圏在住のモニターを対象に実施した、WEBアンケート形式による「住みたい街（駅）ランキング」および「今後、注目の街（駅）ランキング」（以下、「次に選ばれる街（駅）ランキング」）の調査結果を集計しました。

（2026年7月11日アンケートメール配信、7月26日締め切り、有効回答数2,766件）

2026年調査のポイント、結果サマリー

物価高や住宅価格の上昇、共働き世帯の増加などを背景に、街選びの視点は、通勤利便性や買い物環境だけでなく、生活コスト、安心感、子育て環境などを含めた総合評価へと広がっています。郊外ターミナル駅の安定した人気が続く一方で、再開発や大型商業施設の開業、交通利便性の向上などを背景に、今後の発展や変化が期待される街への関心も高まっています。

今回の調査では、これまで継続的に実施してきた「住みたい街（駅）ランキング」に加え、新たに「次に選ばれる街（駅）」を公表しております。現在支持されている街だけでなく、将来性に期待を寄せる街にも着目することで、その特徴や、背景にある価値観の変化を読み解きます。

<結果サマリー>

- 首都圏「住みたい街（駅）ランキング」は、『横浜』『吉祥寺』『大宮』が安定した人気を維持。
『大井町』は調査開始後、初めて14位にランクイン。
- 住宅購入時に重視する街の条件は、「都心アクセス（62%）」「通勤アクセス（43%）」「スーパー・ドラッグストアの充実（41%）」。「駅周辺に買い物施設が揃っている」や「物価が安い」など
“日常の生活コスト”に関する優先度が上昇。
近年の防災意識の高まりや自然災害の頻発もあり、“安心・安全に暮らせること”への関心も定着。
- 共働き世帯では、都心部の住宅価格上昇を背景に、「通勤時間40分前後まで」を現実的範囲と捉える。
- 「次に選ばれる街（駅）ランキング」では、『北綾瀬』『綾瀬』『八王子』『橋本』『ゆめが丘』『上尾』『浦和美園』など、再開発や交通インフラの充実が進む街が多くランクイン。

1. 2026 年 首都圏住みたい街（駅）ランキング（上位 30 位）
～今年の変化を象徴するのは『大井町』～

【首都圏総合ランキング（上位 30 位）】※住みたい街（駅）の 1 位の回答数により集計。

2026年 順位	住みたい街（駅）	回答数	2025年 順位	2024年 順位	2026年 順位	住みたい街（駅）	回答数	2025年 順位	2024年 順位
1位	横浜	55	2位	1位	17位	中野	16	7位	6位
2位	吉祥寺	53	1位	3位		津田沼	16	14位	20位
3位	大宮	50	3位	2位		恵比寿	16	18位	30位
4位	立川	32	4位	4位		千葉	16	19位	30位圏外
5位	浦和	27	5位	5位	21位	藤沢	15	19位	12位
	新宿	27	13位	6位		町田	15	23位	23位
7位	武蔵小杉	25	6位	9位		目黒	15	30位圏外	28位
	池袋	25	10位	13位	24位	柏	14	7位	18位
9位	北千住	24	7位	14位		渋谷	14	14位	14位
10位	海老名	23	7位	10位		和光市	14	19位	23位
	川崎	23	16位	6位		練馬	14	23位	30位圏外
12位	三鷹	22	16位	10位		川口	14	30位圏外	30位
13位	調布	21	27位	18位	29位	所沢	13	19位	14位
14位	大井町	19	30位圏外	30位圏外		品川	13	27位	20位
15位	船橋	17	11位	30位		赤羽	13	30位圏外	30位
	荻窪	17	30位圏外	20位		駒込	13	30位圏外	30位圏外
						武蔵小山	13	30位圏外	30位圏外
						阿佐ヶ谷	13	30位圏外	30位圏外
						錦糸町	13	30位圏外	30位圏外
								30位圏外	30位圏外

※↑は、昨年より順位が「5」以上アップした街

上位の街は、昨年比で大きな変動はなく、交通利便性、買い物利便性、住環境の良さを兼ね備えた街が安定的な支持を集めています。

『大井町』は今回、初めて 14 位にランクインしました。3 路線が利用できるほか、新幹線利用が可能な品川駅や羽田空港などへの好アクセスに加え、2026 年 3 月に開業した「OIMACHI TRACKS」をはじめとする駅周辺の再開発により、実際に商業施設や公共空間が利用できるようになったことで、街の魅力度を実感する声も、人気上昇の要因となっています。

2. 長谷エアーベストがみる『次に選ばれる街（駅）』
～選ばれる背景と住宅選びの視点～

次に選ばれる街	選ばれる背景・住宅選びの視点
北綾瀬・綾瀬	大手町方面に直通アクセス、北綾瀬駅の始発。ららテラス北綾瀬の開業（2025 年 6 月）住宅供給の増加や都心と比較して手の届きやすい住宅価格が評価。
八王子	人気の中央線沿線で都心アクセスに優れ、駅前商業施設も充実。住宅価格と広さのバランスから、通勤時間 40 分前後を許容する共働き世帯の選択肢に。
橋本	JR・京王線、リニア新駅と南口まちづくりへの期待。 将来性を重視する住まい選びの対象として関心が高まる。
ゆめが丘	相鉄・東急直通線の開業により都心方面へのアクセスが向上。 ゆめが丘ソラトス開業を契機に街の魅力が高まり、住宅供給も増加。
上尾	都心へのアクセスの良さと、大宮を生活圏として利用できる利便性。 大宮の住宅価格が上昇する中、価格と広さのバランスから選択肢が広がる
浦和美園	計画的な街並み、大型商業、医療・子育て環境充実。 若年層やファミリー層を中心に「生活完結型の街」として注目。

「次に選ばれる街（駅）ランキング」では、「住みたい街（駅）ランキング」の上位と重複する街（駅）が多くランクイン。

一方で、「住みたい街（駅）ランキング」の30位圏外である『北綾瀬』『綾瀬』『八王子』『橋本』『ゆめが丘』『上尾』『浦和美園』などもランクイン。これらの街には、商業施設の開業や再開発が進むエリア、子育て環境・支援サービスの充実、住宅価格のバランスを備えた街という共通特徴があります。

また、街が注目される、あるいは人気が高まるタイミングには、再開発計画や大型商業施設の開業などが発表され、将来への期待感が高まる時期と、実際に開発が進み、街の魅力や利便性の向上が実感されることで評価が高まる時期がみられます。

今回の調査からは、街選びの基準が「現在の人気」だけでなく、「将来の発展性」や「暮らしやすさの総合評価」へと広がっていることがうかがえます。また、「次に選ばれる街（駅）」についても、今後「住みたい街（駅）」としての支持をさらに高めていくことが期待されます。

■首都圏：次に選ばれる街（駅）ランキング

※「今後、注目の街（駅）」を「次に選ばれる街（駅）」として集計。
上位3位について1位＝3ポイント、2位＝2ポイント、3位＝1ポイントとして換算した合計により順位を算出。
23区は15ポイント以上、他エリアは10ポイント以上の街を掲載。

青字：首都圏住みたい街ランキング30位圏外

■23区

2026年 順位	次に選ばれる街(駅)	ポイント
1位	北千住	81
2位	大井町	75
3位	渋谷	63
4位	品川	60
5位	高輪ゲートウェイ	48
	新宿	48
7位	中野	45
8位	池袋	42
9位	赤羽	39
10位	豊洲	36
11位	小岩	30
12位	銀座	27
13位	蒲田	24
	自由が丘	24
15位	駒込	21
16位	目黒	18
	中目黒	18
19位	金町	18
	北綾瀬	15
	綾瀬	15
	日暮里	15
	上野	15
	千歳烏山	15
	大山	15
	二子玉川	15
	板橋	15
	王子	15
	学芸大学	15

■東京市部

2026年 順位	次に選ばれる街(駅)	ポイント
1位	吉祥寺	69
2位	立川	66
3位	調布	21
4位	三鷹	18
	八王子	18
6位	町田	15
	仙川	15
8位	武蔵小金井	12
9位	南町田グランベリーパーク	10

■神奈川

2026年 順位	次に選ばれる街(駅)	ポイント
1位	横浜	84
2位	橋本	69
3位	武蔵小杉	66
4位	海老名	57
5位	川崎	39
6位	藤沢	33
	ゆめが丘	33
8位	辻堂	30
	二俣川	30
10位	新横浜	21
	みなとみらい	21
13位	茅ヶ崎	18
	上大岡	18
16位	大船	18
	たまプラーザ	12
	綱島	12
	瀬谷	12
	西谷	12
	登戸	12
20位	羽沢横浜国大	10

■埼玉

2026年 順位	次に選ばれる街(駅)	ポイント
1位	大宮	168
2位	所沢	60
3位	浦和	45
4位	さいたま新都心	30
5位	川口	21
6位	和光市	18
	越谷レイクタウン	18
9位	上尾	18
	川越	15
10位	浦和美園	10

■千葉

2026年 順位	次に選ばれる街(駅)	ポイント
1位	船橋	60
2位	流山おおたかの森	57
3位	千葉	24
	柏	24
5位	海浜幕張	21
6位	本八幡	18
7位	松戸	15
8位	津田沼	12
	市川	12
	新浦安	12
	千葉ニュータウン中央	12
13位	南流山	12
	新鎌ヶ谷	10
14位	柏の葉キャンパス	10

3. 物価高と出社回帰で、「街選び」の評価軸が変化

～住宅価格上昇を背景に、共働き世帯の「通勤時間 40 分前後まで」を現実的な範囲と捉える動き～

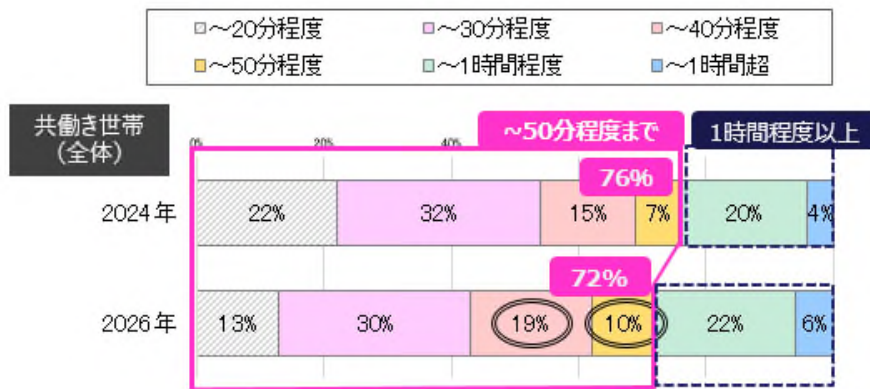
住宅購入の際に重視する街の条件は、「都心アクセス（62%）」「通勤アクセス（43%）」「スーパー・ドラッグストアの充実（41%）」が上位。前年比では、「駅周辺に買い物施設が揃っている」や「物価が安い」など“日常の生活コスト”に直結する項目の重視度が高まっています。

また、近年の防災意識の高まりや自然災害の頻発を背景に、“安心・安全に暮らせること”も重視点として定着しつつあります。

こうした結果から、街選びの基準は、かつての憧れやブランドイメージを重視するスタイルから、総合的に暮らしやすさを評価して住まいを選ぶ傾向へと変化しています。

近年増加する共働き世帯の街の重視点についても同様の傾向がみられます。希望の通勤時間では、「～30 分程度」が中心である状況は変わらないものの、「～40 分程度」までを許容する層も増えています。そのため、都心から一定の距離があるエリアであっても、都心直通の路線が利用できることや乗り換え回数が少ないこと、始発駅で着席通勤が可能であることなどの条件を確保している街では、住宅価格や住戸の広さ、買い物利便性、子育て環境とのバランスから、現実的な住まいの候補として選ばれるケースがみられます。

■共働き世帯:希望の通勤時間(片道) 分析対象：25～49 歳の共働き世帯

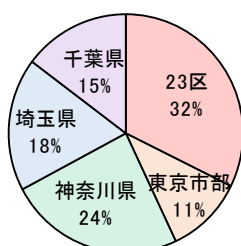


長谷工アーベストでは、ランキング結果そのものだけでなく、街が注目される背景や人気が高まるプロセスについても長年にわたり分析を続けてきました。

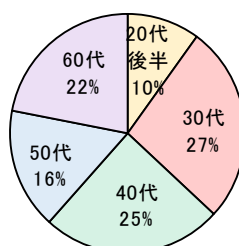
今後も、価値観の変化や街の発展動向を捉え、住まい選びや住宅市場の理解に役立つ情報を継続的に発信してまいります。

【回答者プロフィール】

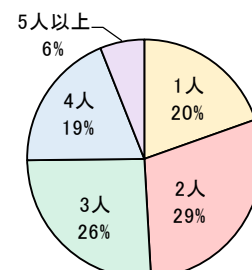
< 居住エリア >



< 年齢 >



< 家族数 >



■ 首都圏総合ランキング／上位 10 位の推移

※住みたい街(駅) の 1 位の回答数により集計。

＜2026年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	横浜
2位	吉祥寺
3位	大宮
4位	立川
5位	浦和
〃	新宿
7位	武蔵小杉
〃	池袋
9位	北千住
10位	海老名
〃	川崎

＜2025年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	大宮
4位	立川
5位	浦和
6位	武蔵小杉
7位	海老名
〃	北千住
〃	柏
10位	海老名

＜2024年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	横浜
2位	大宮
3位	吉祥寺
4位	立川
5位	浦和
6位	中野
〃	川崎
〃	新宿
9位	武蔵小杉
10位	三鷹
〃	海老名

＜2023年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	横浜
2位	吉祥寺
3位	大宮
4位	浦和
5位	恵比寿
6位	武蔵小杉
〃	立川
8位	川崎
〃	中野
〃	調布

＜2022年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	池袋
4位	大宮
〃	中野
6位	新宿
〃	川口
8位	浦和
9位	立川
〃	三鷹

＜2021年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
〃	横浜
3位	大宮
4位	中野
5位	池袋
6位	浦和
7位	海老名
〃	町田
9位	北千住
10位	立川
〃	新宿
〃	千葉

＜2020年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	横浜
2位	吉祥寺
3位	大宮
〃	浦和
5位	立川
〃	三鷹
〃	恵比寿
8位	品川
9位	池袋
〃	船橋

＜2019年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	大宮
4位	新宿
5位	池袋
6位	中野
7位	立川
8位	赤羽
9位	品川
〃	浦和

＜2018年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	恵比寿
4位	池袋
5位	品川
6位	自由が丘
7位	武蔵小杉
〃	北千住
〃	新宿
〃	二子玉川

＜2017年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	武蔵小杉
3位	横浜
4位	自由が丘
〃	恵比寿
6位	品川
7位	大宮
8位	浦和
〃	北千住
10位	新宿
〃	池袋

＜2016年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	武蔵小杉
〃	自由が丘
5位	品川
〃	大宮
7位	中野
8位	鎌倉
9位	恵比寿
10位	津田沼

＜2015年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	武蔵小杉
4位	自由が丘
5位	新宿
〃	鎌倉
7位	中野
8位	大宮
〃	池袋
10位	中目黒

＜2014年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	自由が丘
4位	新宿
5位	武蔵小杉
6位	鎌倉
〃	三鷹
8位	中野
9位	二子玉川
〃	池袋

＜2013年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	横浜
〃	武蔵小杉
5位	鎌倉
6位	二子玉川
〃	たまプラーザ
8位	中野
9位	田園調布
〃	成城学園前
〃	国立

＜2012年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	横浜
4位	鎌倉
5位	たまプラーザ
6位	二子玉川
〃	恵比寿
〃	下北沢
9位	田園調布
〃	中野

＜2011年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	鎌倉
4位	横浜
〃	田園調布
6位	二子玉川
7位	たまプラーザ
8位	恵比寿
〃	国立
〃	品川

＜2010年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	横浜
3位	自由が丘
4位	鎌倉
5位	恵比寿
6位	たまプラーザ
〃	新宿
8位	田園調布
9位	池袋
10位	中野
〃	下北沢

＜2009年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	横浜
4位	鎌倉
5位	恵比寿
6位	田園調布
7位	品川
〃	たまプラーザ
9位	成城学園前
10位	池袋

＜2007年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	恵比寿
4位	横浜
〃	鎌倉
6位	二子玉川
7位	新宿
8位	武蔵小杉
9位	田園調布
10位	品川

＜2006年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	横浜
4位	鎌倉
〃	恵比寿
6位	品川
7位	新宿
8位	二子玉川
9位	武蔵小杉
10位	たまプラーザ
〃	大宮

＜2005年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	鎌倉
4位	横浜
5位	二子玉川
6位	新浦安
7位	恵比寿
8位	町田
9位	田園調布
10位	品川

＜2004年調査＞

順位	住みたい街(駅)
1位	吉祥寺
2位	自由が丘
3位	鎌倉
4位	横浜
5位	二子玉川
6位	新浦安
7位	国立
8位	品川
9位	中野
10位	恵比寿

※2008 年調査なし

以上